実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■活動概要

助成年度	令和 6 年度
助成団体	長崎県長崎市
事業細目名	スポーツ教室、スポーツ大会等開催（地方）
事業名	はじめようスポーツ体験教室
助成金額	2,594,000 円

令和 6 年度地方公共団体スポーツ活動助成を受け、「はじめようスポーツ体験教室」を実施した長崎県長崎市の実施状況調査を行いました。

本事業は、小学生以下の児童を対象に、スポーツに触れる機会を提供し、スポーツをはじめるきっかけを作ることを目的として開催されており、当日は地元プロサッカークラブである V・ファーレン長崎やプロバスケットボールチーム長崎ヴェルカの指導スタッフから直接指導を受けられるブースを中心に 14 種類の競技が体験でき、賑わいを見せていたようでした。

■助成の意義

助成金を受けることで、参加料を無料とすることができ、子供が参加しやすいイベントとなっているそうです。

また、サッカーやバスケットボール含めた 14 種類の競技を一つのホールで体験できる広さをもつ会場を使用することができたことで、馴染みのない競技にも興味をもつきっかけ作りや体験の場を提供することができたとのことでした。

■事業効果を高めるための取り組み

広報活動として、長崎市公式の SNS アカウントや、市のホームページおよび広報誌を通しての情報発信の他、小学生の保護者連絡ツールである tetoru を利用することで、保護者からの声かけによってイベントに興味を持って参加した児童が多かったとのことです。

また、事業当日のアンケート実施に加え、半年後に参加された方の登録アドレス宛にアンケート送付を行い、事業に役立てているとのことでした。

■所感

本事業は長崎市の小学生を対象に令和 4 年度から実施されており、令和 6 年度は小学生以下 710 名と保護者 596 名が参加し、賑わいを見せていたようです。サッカーやバスケットボールの他にも多くの競技を体験できたことで、それまで体験する機会がなかった競技にも興味を持つきっかけとなり、満足度の高い事業になったとのことでした。

今後も引き続き、地域スポーツ振興・ジュニア育成および競技水準の向上に寄与し、市の社会教育活動にも大きく貢献していくことを期待しています。

（令和 7 年 10 月 30 日往査）

（写真）はじめようスポーツ体験教室の様子（※写真提供：長崎県長崎市）



